

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	エンジン構造				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
教育時間数	51時間	単位時間	3単位		
担当教員	佐藤 勇喜 工藤 光明	実務経験			
目的	講義を通じてエンジンの構造機能を学び、自動車整備士として社会で活用する術を身に付けることを目的とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>エンジンの構造機能を習得する。</li> <li>卒業、修了時に二級自動車整備士（総合）資格レベルまでの習得。</li> </ul>				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	エンジンの原理				1
	エンジンの構造・機能				4
	エンジンの整備				4
	潤滑装置、概要、構造・機能、整備				2
	冷却装置、概要、構造・機能、整備				2
	吸排気装置、概要、構造・機能、整備				2
	ガソリン・エンジン燃料装置、概要、構造・機能、整備				2
	ジーゼル・エンジン燃料装置、概要				2
	ガソリン・エンジン電子制御装置、概要、構造・機能、整備				8
	ジーゼル・エンジン電子制御装置、概要、構造・機能、整備				8
	排出ガス浄化装置				3
	車載式故障診断装置、概要				2
	エンジンの点検・整備、概要、点検・整備				8
	前期中間試験				1
前期期末試験				1	
後期期末試験				1	
					51
使用教科書	三級自動車整備士（総合）				
成績評価の方法	前期中間試験・前期期末試験・後期期末試験 A：100～80 B：79～60 C：59～50（合格） D：49以下（不合格）				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	シャシ構造				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
教育時間数	108時間	単位時間	6単位		
担当教員	今野 富雄 関口 宗寿 小原 健也 山上 憲一 村岡 順三				
実務経験	全員が自動車関連会社にて勤務し、メカニクの経験がある。				
目的	自動車シャシの各 부품の構成、作動を学び、理解する事により故障時の適切な診断、新技術への理解力を身に付ける。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>各機構の基礎を習得する。</li> <li>卒業、修了時に二級自動車整備士（総合）資格レベルまでの習得。</li> </ul>				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	自動車の運動性能、運動性能の原理				2
	動力伝達装置、概要、構造・機能、整備				22
	アクスル及びサスペンション、概要、構造・機能、整備				14
	ステアリング装置、概要、構造・機能、整備				10
	ホイール及びタイヤ、概要、構造・機能、整備				8
	ホイール・アライメント、概要、構造・機能、整備				10
	ブレーキ装置、概要、構造・機能、整備				24
	フレーム及びボデー、概要、構造・機能、整備				8
	安全装置、概要				4
	前期中間試験				2
	前期期末試験				2
	後期期末試験				2
					108
使用教科書	三級自動車整備士（総合）				
成績評価の方法	前期中間試験・前期期末試験・後期期末試験 A:100~80 B:79~60 C:59~50（合格） D:49以下（不合格）				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	電気装置構造				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
教育時間数	51時間	単位時間	3単位		
担当教員	猪股宣明 村岡順三	実務経験	全員が自動車関連会社にて勤務し、メカニクの経験がある。		
目的	講義を通じて自動車の構造機能を学び、自動車整備士として電装品の基礎を身に付けることを目的とする。				
到達目標	電装品の概要・構造・機能の習得				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	エンジン電気装置				
	バッテリー、概要、構造、機能、整備				5
	始動装置、概要、整備				4
	充電装置、概要、構造、整備				4
	点火装置、概要、構造・機能、整備				5
	予熱装置、概要、構造・機能、整備				4
	シャシ電気装置				
	灯火装置、概要、構造・機能、整備				5
	計器、概要、構造・機能、整備				3
	冷暖房装置、概要、構造・機能、整備				8
	ホーン、ウインドシールド・ワイパ及びウインドシールド・ウォッシャ 概要、構造・機能、整備				3
	シャシ点検・整備				
	シャシ概要、点検・整備				3
低圧の電気に関する基礎知識、サーキット・テストの活用				3	
前期期末試験				2	
後期期末試験				2	
					51
使用教科書	三級自動車整備士（総合） 電装品構造				
成績評価の方法	前期期末試験・後期期末試験 A：100～80 B：79～60 C：59～50（合格） D：49以下（不合格）				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	自動車力学				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
教育時間数	13時間	単位時間	(自動車力学・数学)1単位		
担当教員	塚 一 佐 武                      佐 藤 勇 喜				
実務経験					
目的	講義を通して、自動車の概要、構造、基礎的な原理・法則を理解し、将来に於ける自動車整備士としての基盤を形成する。				
到達目標	・自動車についての基礎的要素を習得する。				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	基礎的な原理・法則				
	熱				1
	力				1
	仕事とエネルギー				1
	圧力と応力				1
	電気と磁気				1
	軸重計算				4
	荷重計算				2
	水平距離計算				1
前期期末試験				1	
					13
使用教科書	三級自動車整備士（総合）・自動車整備士の数学				
成績評価の方法	前期期末試験 A:100~80 B:79~60 C:59~50 (合格) D:49以下 (不合格)				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	数学				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	講義
教育時間数	13時間	単位時間	(自動車力学・数学)1単位		
担当教員	堺 一 佐 武                      佐 藤 勇 喜				
実務経験					
目的	講義を通じて自動車工学に関する計算を習得し、自動車整備士として社会で活用する術を身に付けることを目的とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車整備士として必要な計算力を習得する。</li> <li>・ 卒業、修了時に国家二級自動車整備士資格の取得。</li> </ul>				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	トルクの計算				1
	速度・平均速度の計算				2
	圧縮比				1
	排気量				2
	ギヤ比の計算				2
	オームの法則を使用する計算				4
	後期期末試験				1
					13
使用教科書	自動車整備士の数学				
成績評価の方法	後期期末試験 A : 100~80 B:79~60 C:59~50 (合格) D:49以下 (不合格)				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	電気磁気理論				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
教育時間数	27時間	単位時間	1単位		
担当教員	小笠原 研一	実務経験			
目的	講義を通じて電気とは身近なものであり、自動車に使用されている電気装置について基礎的なところから習得し、整備士としての基礎を形成する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気の基本を習得する。</li> <li>・電気回路が理解できるようになる。</li> <li>・現在の自動車で使用されている通信システムが理解できる。</li> </ul>				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	電気磁気理論の基礎				2
	電気用図記号				1
	半導体の特質、種類				5
	トランジスタ作用・構造				4
	論理回路				3
	通信システム				4
	CAN通信				6
	前期期末試験				1
後期期末試験				1	
				27	
使用教科書	電装品構造				
成績評価の方法	前期期末試験・後期期末試験 A:100~80 B:79~60 C:59~50（合格） D:49以下（不合格）				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	材料				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
教育時間数	13時間	単位時間	(材料・燃料・潤滑油)1単位		
担当教員	山内 順三	実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニクの経験がある。		
目的	講義を通して、自動車の概要、構造、基礎的な原理・法則を理解し、将来に於ける自動車整備士としての基盤を形成する。				
到達目標	・自動車についての基礎的要素を習得する。				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	自動車材料総論				1
	金属材料の性質				2
	鉄鋼材料				2
	非鉄金属材料				2
	焼結合金				2
	非金属材料				2
	複合材料				1
前期期末試験				1	
				13	
使用教科書	三級自動車整備士（総合）・自動車材料				
成績評価の方法	前期期末試験 A：100～80 B:79～60 C:59～50（合格） D:49以下（不合格）				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	燃料・潤滑油				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	講義
教育時間数	13時間	単位時間	(材料・燃料・潤滑油)1単位		
担当教員	山内順三	実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニクの経験がある。		
目的	講義を通じて燃料や潤滑剤を学ぶことで、自動車の点検・整備に役立つと共に、お客様が自動車を維持管理する上でのアドバイスができる。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内燃機関により必要とする燃料を理解する。</li> <li>・ 潤滑を必要とする場所に応じて使用される潤滑剤の特性を習得する。</li> </ul>				
目標資格	二級自動車整備士（総合）				
授業計画	授業内容				時間数
	燃料及び潤滑剤				
	燃料				5
	潤滑剤				7
	後期期末試験				1
					13
使用教科書	内燃機関、燃料・油脂				
成績評価の方法	後期期末試験 A：100～80 B:79～60 C:59～50（合格） D:49以下（不合格）				

学科名	自動車科・一級自動車科				
科目名	経民				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
教育時間数	28時間	単位時間	1単位		
担当教員	幸田和明	実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニックの経験がある。		
目的	経済社会の仕組みや、日常生活における基本的な民法を学び身に付ける。				
到達目標	幅広い知識をを学ぶ事により社会で活躍できる人材を育てる。				
目標資格					
授業計画	授業内容				時間数
	(民法)				
	民法の原則				2
	権利能力・意思能力				1
	失踪宣告・無効・取り消し・追認				1
	物権・所有権				1
	登記・不動産				1
	債権・債務不履行・連帯債務				1
	契約・贈与・売買				1
	親族の範囲・財産・後見人				1
	遺言・遺言の効力・相続人の範囲				1
	相続分の計算・特別受益者・相続の承認・放棄				3
	(経済)				
	経済とは				2
	家計と企業				2
	国民所得の決定と循環				2
	経済の成長と発展				1
	経済の変動				1
	就業構造				1
	財政と経済安定				1
金融制度				1	
企業の経営と労働				1	
国際経済				1	
前期期末試験				1	
後期期末試験				1	
					28
使用教科書					
成績評価の方法	前期期末試験・後期期末試験 A:100~80 B:79~60 C:59~50 (合格) D:49以下 (不合格)				